

## 編集後記

1月は行く、2月は逃げる、3月は去ると言われるほど、編集作業をしているこの時期は時間がたつのが早いものです。そして、本号が皆様のお手元に届くころに、ようやく落ち着いた時間を取り戻せるように感じます。皆様はいかがお感じでしょうか。

さて、今回のニュースレターの巻頭にありますように、今年の産業応用部門大会は愛知県の名古屋工業大学で開催されます。愛知県といえば昨年2月のセントレア（中部国際空港）の開港や、3月から6ヶ月にわたって開催された「愛・地球博」など、景気回復の先導的役割を果たしている東海地区においても特に目立った存在に思われます。このような場所で開催される今年の産業応用部門大会は、活

気ある大会になることとと思われます。みなさん奮ってご参加くださいますようお願いいたします。

学界情報は、第6回パワーエレクトロニクス・ドライブシステム国際会議「PEDS 2005」の報告です。昨年11月末にマレーシアのクアラルンプールで開催された国際会議について、発表だけでなく会場の雰囲気から晩餐会の料理にわたる内容を長岡技術科学大学の野口先生にご紹介いただきました。

資料コーナーは、クールビズ・ウォームビズについて、帝国データバンクの調査内容をもとに、千葉工業大学の南方先生に企業の意識動向をご紹介いただきました。

最後に、ご多忙の中、原稿を執筆して頂いた皆様、ならびに担当委員の皆様に、厚く御礼申し上げます。

エディタ 森川 竜一（東芝）

### 【6月号特集「モーションコントロール・計測センサ応用全般」予告】

岩崎 誠（名古屋工業大学）

モーションコントロールおよび計測・センサ応用に関する要素技術は、メカトロニクスや計測制御システムに対してきわめて重要であり、それらの技術動向を明確にすることは学界・産業界にとって意義が深いものであります。

平成17年3月9日、10日（於名古屋工業大学、協賛：実用化を目指したモーションコントロール協同研究委員会、センサの知能化によるシステムの高度化協同研究委員会）に開催された産業計測制御研究会では、「モーションコントロール、計測・センサ応用全般」なるテーマのもと、

- アクチュエータ、制御応用、位置決め制御、ディスクドライブ、自動車制御
- 移動・歩行ロボット、ハプティクス・バイラテラルシステム、マニピュレータ
- センサとロボット、画像センシング、センサと制御、知覚情報処理

に関する18セッション、81件に及ぶ最新の研究成果が口頭発表・質疑応答されました。平成18年6月号では、これらの発表論文やその発展論文を含む、モーションコントロールおよび計測・センサ応用に関する最新かつ実用性の高い研究論文を特集して掲載いたします。